



Fw: 東北 Fan Meeting

心も体も健やかになる 「まちのリビング」を つくるには？



参加費
無料

定員
30名

主催
復興庁



イラストテーマ：コミュニティ形成、再生

日時

2019
9/12 (木)
19:00～21:00

場所

フジクラ イノベーションハブ
[BRIDGE]

東京都江東区木場1-1-1 フジクラ東京R&Dセンター7階

【最寄り駅】

◆東京メトロ 東西線 木場駅 4b出口 徒歩9分

参加申込

下記URLよりお申し込みください。
<https://bit.ly/2KISQPb>



◆Fw:東北 ホームページ
<https://www.fwtohoku.com>



◆フェイスブックページ
@fwtohoku



心も体も健やかになる「まちのリビング」をつくるには？

日時 2019.9.12(木) 19:00～21:00 (開場 18:30)

場所 フジクラ
インベーションハブ [BRIDGE]3 すべての人に
健康と福祉を11 住み続けられる
まちづくりを

企画趣旨

岩手県陸前高田市にある「りくカフェ」は、「地域の人々の憩いの場」を作りたいという想いで立ち上がった地元の医師とその家族たちによって生まれたコミュニティカフェです。まちづくりや建築の専門家、企業、行政などとの協働のもとに作られ、地域主体で運営を続けています。

カフェとしての営業だけでなく、地域のイベントスペースや、生協の移動販売の拠点としても活用されています。また、医療機関が集まるエリアに位置するという特性を生かし、「健康と生きがいづくりの場」を活動の柱の一つに掲げ、「スマートクラブ」という取組を行っています。地域の人々に向け、健康増進の講座を行うとともに、カフェで食事を共にする機会も設けて「地域における人とのつながり」を再生し、単に安全な土地で町のインフラを回復させるだけでは取り戻すのが難しい「心身ともに健やかな暮らし＝ウェルビーイング」復活のきっかけを作っています。このように「りくカフェ」は、地域に不可欠な役割を持つ「まちのリビング」となっています。

今回のFw:東北 Fan Meetingでは、地域の人々の「心と体の健康を守る居場所」として歩みを続ける「りくカフェ」の取組をもとに、「健康」の観点から人々をつなぐ居場所のありかたについて考えます。

登壇者

※順不同／敬称略

- ◆ 鶴浦 淳子 (NPO法人りくカフェ理事)
- ◆ 及川 恵理子 (NPO法人りくカフェ理事)
- ◆ 吉田 和子 (NPO法人りくカフェ理事)

こんな方にオススメ！

- ・健康増進に向けて行動を起こしたい方
- ・自身に関わるコミュニティのヘルスケアに関心のある方
- ・健康を意識した食を提供する飲食事業者の方
- ・健康に関わる指標づくりに関心のある方
- ・東北との新しいかかわり方に関心のある方
- ・その他、本イベントに関心のある方 等

プログラム(予定)

19:00	開会メッセージ／趣旨説明
19:05	インプットーク 「りくカフェが目指す、心も体も健やかになれるコミュニティとは？(仮)」 鶴浦 淳子氏、及川 恵理子氏、吉田 和子氏
19:45	ミニアイデアソン 「自分の健康から地域のつながりをつくるには？」
20:20	発表タイム
20:30	登壇者コメント
20:35	Fw:東北活動紹介
20:40	閉会メッセージ／集合写真撮影
20:45	交流タイム(～21:00)

Fw:東北とは

「Fw:東北」は「進む」の意味を「フォワード」に置き換えた東北における共創によるプロジェクト全体の愛称です。被災地復興及び地域課題の解決に取り組んでいるNPO、企業、自治体等が、自らの取組を加速・発展させるため、共創の手法を通じて、新たなパートナーとのつながりを創出し、地域社会の課題解決を目指しています。

Fw:東北 Fan Meetingとは

「Fw:東北 Fan Meeting」では、復興庁、「新しい東北」官民連携推進協議会による、「Fw:東北」の取組、プロジェクトをご紹介し、東北で様々なテーマを掲げて行われている活動や、それらに取り組む人々にフォーカスを当て、認知向上や共創の輪を広げる活動として、各種イベントを、東京や東北各地で多数展開(年間23本程度を予定)します。